

日本骨髄バンクの現状 (2022年3月末現在)

	2月	3月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,095	2,483	537,820	887,451
患者登録者数	192	223	1,732	63,972
移植例数	83 [21]	121 [38]	—	26,503[1,530]

■3月年代別ドナー登録者数(現在数)

10代	2,985人
20代	84,743人
30代	136,173人
40代	220,591人
50代	93,328人

■3月の20歳未満の登録者 208人

※[]内は末梢血幹細胞移植の実施数(累計数は国際間含む)

■区分別ドナー登録者数：献血ルーム922人、献血併行型集団登録会1,509人、集団登録会1人、その他51人

■末梢血幹細胞移植累計数：1,480件(国内ドナー⇒国内患者、2022年3月末時点)

■当法人を介して2回提供された方(累計)2,031人 ■DLI[ドナーリンパ球輸注療法](累計)996件

■国際協力の現状(2022年1月~3月)

【海外ドナー⇒国内患者】移植：1件、累計移植数：200件

【国内ドナー⇒海外患者】採取：0件、累計採取数：286件

注)数値は速報値のため訂正する場合があります。

1 2021年度の移植1,173件、ドナー登録者32,371人

■移植数

2021年度の移植数は1,173件で、前年度比で77件増加しました。内訳は〔国内ドナー⇒国内患者〕が1,169件、〔海外ドナー⇒国内患者〕が2件、〔国内ドナー⇒海外患者〕が2件でした。このうち末梢血幹細胞移植は305件〔国内ドナー⇒国内患者304件、海外ドナー⇒国内患者1件〕と前年度比で48件増加しました。累計移植数は26,503件となり、患者登録者数は2,534人(国内2,113人、海外421人)と前年度比で50人増加しました。

■ドナー登録者数

2021年度の新規ドナー登録者は32,371人となり、前年比で5,153人増加しました。ドナー登録者数は537,820人(2022年3月末現在)となりました。2020年度はコロナ禍の影響により新規登録者は27,218人でしたが、その後は回復傾向にあります。ボランティアの皆様をはじめ関係各方面のご協力に感謝申し上げます。

2 チャンス 2022年度版を発行

ドナー登録のしおり「チャンス」2022年度版を4月に発行しました。裏表紙のデザインを刷新(写真右)したほか、登録申込書の記入の際に携帯電話番号を推奨するなど変更しました。ドナー候補者がWEBで健康状態などのアンケートに回答できるようになり、そうしたコーディネート上の変更点も反映しています。献血ルームや保健所など全国の登録窓口の情報もアップデートしています。電子版は当法人ホームページ(下記URL)で閲覧いただけますのでご覧ください。

www.jmdp.or.jp/reg/about/flow.html



◇お問い合わせ先 広報渉外部 広報資材担当 03-5280-8111 (平日9時~17時30分)

3 東京駅構内のデジタルサイネージでACキャンペーン

ブラック・ジャックが登場する当法人 AC キャンペーン「天才だけでは、救えない」が、東京駅構内のデジタルサイネージ上に掲示されました（写真は3月撮影）。テレビやラジオのCM等を含め6月まで展開します。同ポスターを、希望される自治体や企業、団体、学校などへお送りします。「会社の休憩スペースに」「エントランスに貼る」といった用途にご利用ください。サイズはB2、A2、A3と各種取り揃えております。なお使用期限は2022年6月末までですのでご注意ください。



◇お問い合わせ先 広報渉外部 03-5280-8111（平日9時～17時30分）

4 週刊新潮に遺贈広告

週刊新潮（2022年3月24日発売）に遺贈広告を掲載しました。従来は新聞や折り込みタウン誌、ムック本などに遺贈広告を出稿していましたが、より広く認識していただくために一般向け週刊誌に出稿しました。遺贈に関するパンフレットは以下のURLで閲覧、ダウンロードできます。

www.jmdp.or.jp/documents/file/99_other/izou_webpamph.pdf

◇お問い合わせ先 広報渉外部 遺贈担当 0120-377-465（平日9時～17時30分）

5 ドナー助成制度導入、841自治体に

「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が下記の自治体で導入されました。全国で841自治体になります（2022年4月15日現在）。助成の内容は各自治体により異なりますので、直接お問い合わせください。また富山県が同制度を導入している県内自治体に対し助成金の半額を補助する制度を開始しました（30都府県が導入済）。

www.jmdp.or.jp/documents/file/02_donation/donor_municipality.pdf

○宮城県大郷町 ○千葉県香取市、神崎町 ○富山県富山市、魚津市、舟橋村 ○大阪府豊中市
○兵庫県赤穂市、淡路市、伊丹市、洲本市、南あわじ市 ○熊本県熊本市 ○鹿児島県鹿児島市

6 ドナー休暇制度導入、715企業・団体に

働きながらドナーになる方にとって提供しやすい環境づくりのため、当法人では全国の企業・団体へ「ドナー休暇制度」の導入を推進しています。導入を確認しているのは715企業・団体です（2022年4月15日現在）。当法人ホームページに導入企業・団体リストを掲載しております。

www.jmdp.or.jp/documents/file/02_donation/list_donation.pdf

◇お問い合わせ先 広報渉外部 ドナー休暇制度導入担当 03-5280-8111（平日9時～17時30分）

7 【訃報】高久史麿元理事長

高久史麿（たかく ふみまる）元理事長が2022年3月24日に逝去されました。高久氏は1991年の骨髄バンクの設立およびその後の発展に長年大きく寄与され、2001年から2005年までは当法人の第2代理事長としてご尽力をいただきました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。